

小3 国語(日本語) 3学期 2月 「、」「。」と文の意味 なまえ _____

(1) 「雨がふるけれどかさがない」の文に、「、」と「。」をひとつずつつける
とき、よいと思うものをえらびましょう。

- ① 雨がふるけれどかさが、ない。
- ② 雨がふるけれど、かさがない。
- ③ 雨が、ふるけれどかさがない。

(2) 「きのう雨がたくさんふりました」の文に、「、」をふたつと「。」をひとつ
つづけるとき、よいと思うものをえらびましょう。

- ① きんのう雨が、たくさん、ふりました。
- ② きんのう、雨がたくさん、ふりました。
- ③ きんのう雨が、たくさんふり、ました。

(3) 「きょうあさがおの花がさきました」の文に、「、」をふたつと「。」をひとつ
つづけるとき、よいと思うものをえらびましょう。

- ① きょう、あさがおの花がさき、ました。
- ② きょう、あさがおの花が、さきました。
- ③ きょう、あさがおの、花がさきました。
- ④ きょうあさがおの、花が、さきました。

(4) つぎの文が、「弟がないている」という意味になるように、「、」と「。」
をひとつずつつけて□に文を書きましょう。

たけしはなきながらかけていく弟のあとをおった

(5) つぎの文が、「たけしがジュースを飲んでいる」という意味になるよう
に、「、」と「。」をひとつずつつけて□に文を書きましょう。

たけしはジュースを飲みながらテレビを見ている妹の横にすわった

- ① こたえ ② 雨がふるけれど、かさがない。
- ② こたえ ① きノウ、雨がたくさん、ふりました。
- ③ こたえ ② きョウ、あさがおの花が、さきました。
- ④ こたえ まさおは、なきながらかけていく弟のあとをおった。
- ⑤ こたえ まさおはジュースを飲みながら、テレビを見ている妹の横にすわった。